

令和 6 年度 第 16 回 看護小規模多機能型居宅介護やまどり 運営推進会議報告書

実施日・時間	令和 7 年 2 月 18 日(火) 午後 3 時～午後 4 時
開催場所	西古室自治会館
参加者	事業者:4 名 住民代表者様:10 名 市役所職員様:2 名

議題

1.開会のあいさつ

施設長あいさつ

「まだまだ寒さが厳しい日々が続いております。やまどりのメダカの鉢にも氷がはり春の訪れをいまかいまかと待っております。感染症に関してもまだまだ予断を許さない状況ですので、体調管理や感染症対策を怠らず皆様に元氣でご利用いただけるよう気を配って運営しております。」

管理者紹介

2.やまどりの運営状況

令和 7 年 1 月現在

登録者数:24 名

平均要介護度 2.8

ご利用者様の動向

- ・1 名の方が新たにご利用を開始されました。
- ・入院中の方が 1 名おられます
- ・施設にて 1 名お看取りいたしました

3.地域との交流

壁面飾り制作のボランティアさん継続中です

紙芝居ボランティアさん来られました

4.その他ご意見、ご要望等

5.ミニ講座

「介護保険制度を使っていつまでもいきいき元気！」

講師:藤井寺市地域包括支援センター 浦田様 藤井寺市高齢介護課 井伊様

内容

- ・介護保険の目的は、自立支援という考え方で、「できないところを補う」のではなく「できることを引き出す」ことで、その人らしい自立した暮らしを支援すること。
- ・介護保険の申請についての流れやポイント

申請は印鑑、介護保険証、主治医意見書をもって市役所の高齢介護課の窓口へ。代行申請や郵送手続きでも可

認定調査は 74 項目の質問あり、日常の様子を具体的にありのままを伝える。日頃からメモを取っておいて渡しても

OK。おおむね 1 ヶ月くらいで、認定結果が届く。

・つながり情報館等のイベントの情報提供あり

地域の方からの質問事項等

・目標をもって自立するといっても、日々老いていくことに不安を持っている中で、どんなふうにバランスをとっていったらいいのか

⇒老いを止めることはできないが、体操したり、歩いたり、やらないよりはマシ。毎日少しでもコツコツ続けることが大切。市のイベントに参加したり、介護保険を使うならデイへ行ったり、誰かと一緒ならがんばれることも。

また、介護保険を利用する前段階の『いきいき同行訪問』で、運動や栄養のアドバイスをうけることができます。実際に PT さんに体を見てもらい、自信につながり、前向きになられた方もいらっしゃいます。

・やる気のない人をやる方向にむけるには？

⇒楽しい、おもしろいと思えることを続けることで、やる気スイッチを見つけられるかも。誰かに話して、一緒にすることで気持ちが変わったり、情報交換で楽しくなることも。拒否を否定しないことで、やろうかなとなることも。

・自分は元気だと思っても、老いを感じることもある。元気の秘訣は？

⇒日常生活の不安はあるが、迷惑はかけたくないとの思いがある。難しいことを考えず、今を楽しもうと話している。イベントにも参加してみようと思う

・今日、初めて介護保険のことを聞いた。今は、家事等自分でしているが、今後は介護保険について勉強し、自分自身の体制を整えていきたい

★次回第 17 回運営推進会議：令和 7 年 4 月 15 日（火）15 時から 16 時を予定しています。

ミニ講座「なぜ介護状態になるのか」開催予定

講師は、林江美医師です

事前に質問等あれば、ご連絡お願いいたします